様式第2号

農作物野生鳥獣被害対策アドバイザー登録票（基本情報）

470　　令和８年６月１日現在

①	ふりがな 氏名	ｺﾝﾉ ﾌﾐﾊﾙ 今野　文治
④ 所属先	所属先名称	合同会社　東北野生動物保護管理センター
	役職名	主席研究員
⑥ 専門分野 ※該当に✓を記入		☑ 捕獲手法　☑ 侵入防止技術　☑ 周辺環境整備　☑ 地域合意形成　☑ データに基づく計画立案 ☑ 野生動物管理（生息調査含む）　☑ ICT機器の活用（捕獲通知等）　☐ 処理（焼却・減容化） ☐ その他（　　）
⑦ 対象鳥獣 ※該当に✓を記入		☑ シカ　☑ イノシシ　☑ サル　☑ クマ（ツキノワグマ・ヒグマ） ☐ ハクビシン　☐ アライグマ　☐ アナグマ ☐ カラス　☐ カモ　☐ ヒヨドリ　☐ スズメ　☐ ムクドリ ☐ その他鳥獣（　　）
⑧ 対応可能地域 ※該当に✓を記入		☐ 全国　☐ 北海道　☑ 東北　☐ 関東　☐ 北陸　☐ 東海 ☐ 近畿　☐ 中国　☐ 四国　☐ 九州　☐ 沖縄 ☐ その他※特定の都道府県、地域（　　）
⑨ 免許、資格及び登録状況 ※該当に✓を記入		☑ 狩猟免許　（銃：取得年 R 6 年 、 わな：R 6 年） ☑ 鳥獣プロデータバンク　（☐ 鳥獣保護管理プランナー　☐ 鳥獣保護管理捕獲コーディネーター　☑ 鳥獣保護管理調査コーディネーター） ☐ 鳥獣管理士（　　）級 ☐ ジビエ利活用コーディネーター ☐ その他（　　）

農作物野生鳥獣被害対策アドバイザー登録票（活動実績）

470　　令和８年６月１日現在

⑫活動実績	
活動期間	令和5年6月27日～令和8年5月31日
地域	東北
対策の種類 ※該当に✓を記入	☑ 捕獲手法　☑ 侵入防止技術　☑ 周辺環境整備　☑ 地域合意形成　☑ データに基づく計画立案 ☑ 野生動物管理（生息調査含む）　☑ ICT機器の活用（捕獲通知等）　☐ 処理（焼却・減容化） ☐ その他（　　）
対象獣種 ※該当に✓を記入	☑ シカ　☑ イノシシ　☑ サル　☑ クマ（ツキノワグマ・ヒグマ） ☐ ハクビシン　☐ アライグマ　☐ アナグマ ☐ カラス　☐ カモ　☐ ヒヨドリ　☐ スズメ　☐ ムクドリ ☐ その他鳥獣（　　）
活動の内容	福島県内の市町村を主として、シカでは「くくり罠による捕獲手法の指導、GPSを装着した行動調査、ワイヤーメッシュや電気柵による侵入防止技術の指導」を行った。また、イノシシは「箱罠、囲いわな、くくり罠による捕獲実証と合わせて、誘引手法の指導・侵入防止技術の指導・周辺環境整備の指導、継続的な対策の地域合意形成」を行った。サルでは「侵入防止技術指導・市街地出没時の周辺環境整備の指導・福島県ニホンザル検討委員として計画立案」を行った。クマでは「捕獲実証を行いながら、捕獲手法の指導・侵入防止技術指導・周辺環境整備の指導、誘引物伐採等の指導と合意形成・県や市町村に対しての計画立案とGPS装着による行動調査からの提案、指導」を行った。これらは研修会等を通じて、広く指導と説明を行った